

# 光明堂辻田佛壇店

並の彫りができる  
ようになるのに  
10年ぐらいかかります。  
複雑な模様を  
彫るのにさらに7年は  
かかります。



大阪で2人だけの仏壇彫刻師として  
受け継いだ技をつないでいきたい

サラリーマンを辞めて  
40の手伝いから始め仏壇彫刻師になりました。

もともと、父が仏具の彫刻師を始め、昭和52年から今の場所で店を始めました。僕は、25歳でサラリーマンを辞め、父に弟子入り。最初は、彫刻をするための道具を作ることからですわ。彫刻刀の刃を砥石で研ぐのを1年ぐらい。そのあと、簡単な彫りからやらせてもらいました。大きなところから彫っていき、段階的に細かい部分ができるようになるまで、並の製品で約10年。今のような複雑で細かな模様を彫るまでさらに7年。手作業ですから、それぐらいの年月はかかります。

彫りだけをしていたら、2カ月ぐらいでひとつの作品を作れますが、修理や販売などもやっているの、で、だいたい、3~5カ月でひとつのものを完成。切れ味がよければ艶が出て、ええもんができるんですよ。

時代とともに職人も減り、大阪仏壇で彫り物をやっているのは、今は二人だけ。受け継がれてきた技術を、残していかなければと思っています。

伝統工芸士  
辻田一雄さん



どういうのを作ろうか、  
どういう柄をどうバランスで  
置くのかが仕事。  
図面上ではうまくいっても、  
彫っているうちに  
合わなくなる難しさ。

彫っていく模様や形に合わせ、  
道具を作るうちに増え、  
現在では、40、50本を使い分ける。

松の葉の筋でも、  
彫る深さを変える  
ことで立体感が  
浮き出る

雲海のような、  
流れる雲の彫刻が  
得意だと話す  
辻田さん。



## 大阪で2人だけの仏壇彫刻師 すき間なく模様を彫っていく

辻田佛壇店が作る「大阪仏壇」は、経済産業省の伝統工芸品にも指定。伝統工芸品とは、100年以上の歴史を有し、現在まで継続している伝統的な技術・技法を用い、手作業で製造する地域産業であるという条件を満たしていなければならない。それゆえ、長年に渡って培ってきた技法、技術力の高さが認められたとも言える。

仏壇の製作は木地(木材、材料)、彫刻、漆塗り、金箔押し、蒔絵、彩色、銚(かざり)金具といった工程があり、それぞれ専門の職人が作業を行う。その製作過程で、辻田佛壇店は彫り物を彫る彫刻を担っている。使用するのは、姫小松や紅松などやわらかくて刃切れがよく、ヤニも付きにくい木材を使用。仏壇の外側は杉など硬い木材を使用できるが、彫りにはやわらかさが不可欠。昔は、1本の木を丸彫りすることも多かったそうだが、現在は表と裏2枚の板それぞれを彫り、重ねて仕上げ。2枚を重ねることで、すき間のない細かな細工が仕上がる。

辻田さんはまず、下絵の図案を描き、その絵に従って糸ノコでくりぬき、そこから小刀やのみを使い分けて細工を彫り上げる。仏様を置く位置やバランスを考えながら、その合い間に雲を絶妙に配置していく。辻田さんの頭の中には、できあがった立体の絵が浮かんでいて、それに基づいて図案を作成したり彫りを進める。

一つひとつの彫りにも精魂が込められ、機械ではできない人の手による繊細さを表現。絵をおこし、それを立体的に仕上げていくのは感性。辻田さんの確かな技と創造性に魅かれ、依頼が絶えない。

### 光明堂 辻田佛壇店

〒544-0003 大阪市生野区小路東4-11-2  
TEL・FAX / 06-6757-1564  
事業内容 / 仏壇・仏具販売、仏具製造・修理・洗い

手先が器用で、  
続けられず、  
創造性がある人が  
彫り師に  
なれる。

仏壇の彫刻をやる人は  
大阪ではほとんどいない。

おうちの切り出しは木のこぼれを使う。  
こぼれも平木のノコギリで削る。

仏さんのバランスや配置を考え、  
そのあとに雲のバランスをとりながら  
彫っていく。  
きつちり下絵をおこしても、  
それを立体的にするのは  
感性が必要になります。

百貨店の物産展などで講師として呼ばれ、  
大阪仏壇や彫り技術について紹介することも。

四国・福井・滋賀・京都・奈良・和歌山・徳島・香川・高松・愛媛・福岡・佐賀・長門・大分・熊本・鹿児島・沖縄・北海道・青森・岩手・秋田・山形・宮城・福島・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京都・神奈川・新潟・富山・石川・福井・山梨・長野・岐阜・愛知・三重・滋賀・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・徳島県・香川県・高松市・愛媛県・福岡県・佐賀県・長門県・大分県・熊本県・鹿児島県・沖縄県



手で彫っていくので  
雲でもひとつとして  
同じものはない。  
それが温もりであり、  
味わいになる。

## 我が社の自慢 地元のお寺の依頼で 1年以上かけて欄間を製作中



近隣のあるお寺からの依頼で、  
仏壇ではなく欄間を手がけている。横約2m50cm、  
縦約36cmもの大きなもので、1年半かけて  
彫り上げていく壮大なもの。